

今年も残すところあとわずか！
年末の駆け込みふるさと納税は少額お礼品に注目
 ～12月31日の締め切りを前に気をつけたいポイントなどをさとふるが解説～

ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」(<https://www.satofull.jp/>)を運営する株式会社さとふる（本社：東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO：藤井 宏明）は、サイトに掲載している内容をもとに、年末に向けたふるさと納税に関する情報をお届けします。

2023年12月、第二次駆け込みふるさと納税が発生？

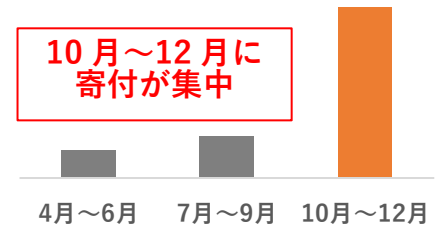
2023年も、残り50日を切りました。

ふるさと納税は、その年の寄付受け付けが締め切りとなる12月31日に向けて、例年10月～12月に寄付が集中する傾向にあります。しかし、今年も10月1日の制度改正を前に、12月末並みの寄付が9月末に集まり、「さとふる」を通じた9月の寄付金額は前年の4.5倍以上に増加しました。また、10月1日に向けて、「さとふる」でお礼品内容の更新などを行った自治体は約3割にのぼり、寄付額については平均2割の値上げが行われていたことが分かりました。

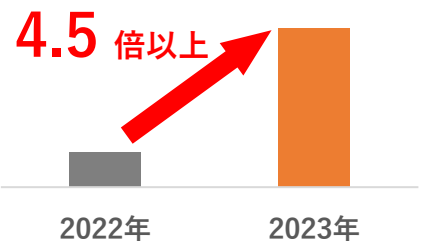
9月末までにすでに寄付をした寄付者であっても、源泉徴収票が手元に届いてから控除上限額を確認し、調整のために再度少額の寄付を行う方が増えると想定されることから、2023年は第二次駆け込みふるさと納税が12月に発生すると予測されます。

そこで、年末に寄付をする際に押さえておきたいポイントや、年末の寄付におすすめのお礼品、便利な控除申請方法についてご紹介します。

<参考：2022年3か月ごとの寄付額推移>



<9月寄付額 前年対比>



TOPIC.1 年末ふるさと納税のポイント

2023年の寄付締め切りは12月31日まで

2023年の収入に対するふるさと納税は、必ず12月31日までに完了させましょう。2024年1月1日以降の寄付は、2024年の控除対象となるのでご注意ください。年末のふるさと納税でおすすめのお礼品は「TOPIC.2」でご紹介します。

源泉徴収票を受け取ったら最終的な控除上限額の目安を確認

勤務先から12月の年末調整後に発行される源泉徴収票を受け取ったら、ふるさと納税サイトの控除額シミュレーションなどで、その年の控除上限額の目安を確認しましょう。さとふるアプリならば、源泉徴収票をカメラで読み取ると自動で入力してくれるので、簡単に控除上限の目安を確認することができます。

寄付後の控除申請をお忘れなく！

寄付金控除の申請には「確定申告」と「ワンストップ特例制度」の2つの方法があります。「確定申告」の場合は2024年3月15日まで、「ワンストップ特例制度」の申請は2024年1月10日までです。「ワンストップ特例制度」の申請で便利な「さとふるアプリ de ワンストップ申請」については「TOPIC.3」でご紹介します。

TOPIC.2 年末の寄付にぴったりの少額のお礼品

2023 年は、年末の寄付額調整にぴったりの少額のお礼品が注目されています。「さとふる」には、検索画面からの絞り込みで少額寄付のお礼品を探す方法のほか、寄付額 1,000 円で 300 円分の電子商品券を受け取ることができる「PayPay 商品券」や、ご自身の共感する事業に寄付を行うクラウドファンディング型ふるさと納税サイト「さとふるクラウドファンディング」（事業によって 1,000 円から寄付が可能）、自然災害の被害にあった地域にお礼品無しで寄付をする「災害支援寄付」（1,000 円から 1 円単位で寄付が可能）など、さまざまな少額寄付の方法があります。

【PayPay 商品券】

自治体が指定した地域の対象加盟店で利用できる、PayPay の支払い手段です。寄付額 1,000 円で 300 円分の電子商品券を受け取ることができるなど、少額寄付にも活用いただけるほか、有効期限は発行から 2 年間のため、年末年始の帰省や翌年以降の旅行などでも活用いただけるお礼品です。

https://www.satofull.jp/static/special/paypay_giftVoucher.php



【少額お礼品例】

（今治タオル）雲ごこち フェイスタオル

【愛媛県今治市】 寄付金額：5,000 円

https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1079333

今治タオルブランド認定品。ふんわり、ふかふかで雲のようなさわり心地のタオルです。日常使いにもギフト（贈答）にもぴったり。賞味期限や冷蔵庫での保管を考慮する必要のないお礼品も、年末の寄付におすすめです。



【北海道】濃厚 国産 牛しぐれ煮 90g×2 個 ご飯のお供

【北海道弟子屈町】 寄付金額：5,000 円

https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1121363

北海道産和牛の赤身の柔らかいお肉を贅沢に使用したしぐれ煮。昔ながらの手作りで化学調味料を一切使用せず、牛肉本来のうまみが引き立つよう丁寧に仕上げました。日時指定での受け取りが可能で、賞味期限が 3 か月以上ある状態で届くので、冷蔵庫のスペースを圧迫することがなく便利です。



【災害支援寄付】

ふるさと納税制度を活用して被災自治体を支援できる「さとふる」の「災害支援寄付サイト」では、1,000 円から 1 円単位で指定した金額を寄付することが可能です。自治体から株式会社さとふるへの支出が発生することなく、寄付決済手数料を株式会社さとふるが負担するため、寄付者の善意をそのまま自治体へお届けします。

<https://www.satofull.jp/oenkifu/oenkifu.php>

【さとふるクラウドファンディング】

「さとふるクラウドファンディング」は、ふるさと納税の仕組みを活用して、寄付金の使途に応じた事業を立ち上げ寄付を募る、クラウドファンディング型ふるさと納税サイトです。事業によって 1,000 円、2,000 円などの金額から寄付が可能です。また、事業にちなんだお礼品や地域の特産品を受け取ることもできます。

<https://www.satofull.jp/projects/top.php>



TOPIC.3 控除申請に便利な「さとふるアプリ de ワンストップ申請」

「さとふるアプリ de ワンストップ申請」は、さとふるアプリとマイナンバーカードを活用して、各自治体へのワンストップ特例制度の申請をオンラインで完結することができるサービスです。2022年9月に提供を開始してから、約13か月間で累計260万件以上の寄付控除申請に活用されています。また、ユーザーにとっての簡便性の高さと、自治体における作業負荷の低減が評価され、2023年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。

https://www.satofull.jp/static/onestop_app.php



■株式会社さとふるについて

株式会社さとふるは、ふるさと納税（自治体への寄付）を通して地域活性化を推進しています。「ふるさとの元気を“フル”にする、ふるさとの魅力が“フル”に集まる ふるさと応援、ふるさと納税ポータルサイト」をコンセプトに、寄付者向けに「さとふる」で寄付先の自治体やお礼品の選定、寄付の申込み、寄付金の支払いなどができるサービスを提供しています。自治体向けには寄付の募集や申込み受け付け、寄付金の収納、お礼品の在庫管理や配送など、ふるさと納税の運営に必要な業務を一括代行するサービスを提供しています。また、ふるさと納税を活用した地域活性化の取り組みを掲載する、地域情報サイト「ふるさとこづち」(<https://www.satofull.jp/koduchi/>) を運営しています。

以上

- この報道発表資料に記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- この報道発表資料に記載されている内容、製品、仕様、問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。

【本件に関する問い合わせ先】

<お客さまから>

・さとふるサポートセンター E-mail : ask@satofull.co.jp

Tel : 0570-048-325 受付時間 : 午前10時～午後5時（土・日曜日、祝日、年末年始を除く）